



<ウェルカムブリッジのリニューアル>



Contents

ホームページでは、**カラー**で見ることができます

URL <http://www.naranature.com>

ならやまプロジェクト	1	豆知識	6
Monthly Repo ならやま	2	ミツバチとフェロモン	7
里山の今	3	行事案内	8
私の大好きなパソコン	4	幹事会報告・編集後記	9
ならやま投句箱	5		

ならやまプロジェクト

明るく・楽しく・無理をせず

「二度目の梅雨」もようやく明けたようだ。8月も雨とコロナ禍で散々な月であった。コロナ禍はますます勢いを増し、ついに子供たちにも感染が広がりはじめ、おかげで予定されたイベントも中止せざるを得なかった。近隣府県では緊急事態宣言が発令され、ワクチン接種者にも感染例があるようだ。ならやまでの活動は、今一度感染対策を再確認し徹底することを前提に、午前中のみ活動を継続することとしているが、活動への参加は自分を取り巻く環境を慎重に判断してお願いしたい。さらに、9月も厳しい暑さが予想されており、遅れがちな作業に焦る気持ちはあるが、「無理をしないで」優先順位をつけて効率的に着実な作業を心掛けなければならない。

学びの森はイベント広場の抜根整地がほぼ終わり、里山林入り口のウェルカムブリッジもリニューアルされ、自然との融和に配慮しながらモニュメントの制作が進む。8月のイベントは中止になったが、里山林に学び、遊ぶ子供たちが待ち遠しい。

9月の活動特記事項 活動時間は9:00~12:00

協働活動：9月2日 榎木天地替え、展望台整備、アダプトプログラム

- ① コロナ禍中での活動ルールの「厳守」と熱中症注意
- ② ビオ周辺の木道整備
- ③ 学びの森再整備（抜根整地と丸太を利用した機関車とウェルカムモニュメント設置）

9月の各グループ活動予定

グループ	活動予定
里山	榎木天地替え、枯死木伐倒、林内整備、薪割り、チップ作業 ユート：アカマツの森真砂土整備
エコファーム	野菜畑の畑作り、チップ入れ・耕耘、畝切り ダイコン類、マナ、菜花、ホウレンソウ、春菊、レタス、チンゲン菜、水菜、 壬生菜、日野名などの種まき、サトイモ追肥、さつま芋試し掘り
景観	整備：BC周辺・彩りの森草刈り整備、ミツバチ巣箱周辺整備 ビオ：水路・池・木道整備、西池水生生物調査 花：はやと瓜蔓整理、ギボウシ切り取り、秋明菊園・山野草園・コスモス園草取り 寒冷紗撤去、葉牡丹苗移植、月見草園整備、ナデシコなど施肥
パトロール	1~4コースパトロール、観察路整備・下草刈り、学びの森整備
果樹	実りの森除草、イチジク収穫、ウメの剪定、キウイ苗床準備 鹿よけ対策、受水槽設置

活動日：毎週木曜日 9:00~12:00(当面の間は午前中)

前日水曜日の19時現在の気象庁予報(NHKTV奈良19時前放送)の天気予報で、

奈良県北部の午前中の降雨確率60%以上の場合は翌金曜日、木曜日でも同予報であれば中止



Monthly Repo. **ならやま**

徳地 恵男

7月22日(木) 活動 晴れ 76名

半年ぶりの参加だという会員もいて、参加者数は徐々に戻ってきた。半数以上がコロナワクチン接種の2回目が済んだようだ。

暑い中、水分補給をこまめにしながら午前中の作業を進めた。

里山Gは遊びの森周辺の整備とモニユメント



用のアカマツの伐倒。ユート班は真砂土をアカマツの森に運んだ。エコGは水田の除草、カボチャなどの夏野菜を収穫する。景観Gは佐保自然の森で植樹した苗木の周りの草刈りをする。ビオ班は西池周りの葎を刈り、水連池の泥上げをする。花班は花畑への水やり、アジサイ、ナニワイバラの剪定を行う。ジュズダマ育成地周辺の草刈りを行う。果樹Gはブルーベリーの収穫、ウメの剪定を行った。

7月29日(木) 活動 晴れ 72名 近大生2名

朝の会で会長よりアンケートへの協力依頼があり、20周年の節目に当たり、みんながどのような思いで会の活動に参加しているのかを共有し、今後のあり方を考える起点



としたいとの趣旨の説明があった。

打ち合わせ後、メンテ班と里山Gが学びの森に入る橋を新しく作り替え、広くて丈夫な橋ができた。里山Gは下草刈りとマキ割り、エコGは水田の除草、ナスの収穫と整枝を行う。景観Gはビオ班、花班と共に木道の腐食材を片付けた。パトGは観察路の安全ロープの張り替えをした。果樹Gはブルーベリーの収穫、実りの森の除草を行った。

8月5日(木) 活動 晴れ 63名 近大生2名

奈良市は最高気温37.1度、全国的に熱中症アラートが発令され、ならやまでは作業を1時間早く切り上げるようになった。暑い中でも63名が集まった。

里山Gはイベントに向けて遊びの森を点検、谷道のロープを張り替える。エコGはサトイモの芽欠きと施肥、ゴーヤ、オクラの収穫、落花生畑の除草を行った。景観GはBC周辺、梅林の草刈り、ビオ班は定期生物調査、ドジョウ池にタガイ育種のために腐葉土を入れた。花班は花畑への水やりと草引き、パトGは学びの森に枕木を敷設した。果樹Gは実りの森の除草を行った。

8月20日(金) 振替活動 晴れ後曇り 42名

長雨が断続的に続いている。昨日も雨で振替の活動日となった。学びの森にモニユメントになる丸太を

運び込み機関車の台を据え付けた。ユート班はアカマツの森に真砂土をまき、エコ



Gは夏野菜を収穫、畑にチップを入れた。景観G、ビオ班はJR側からの通路、水田周りの草刈りを進める。果樹Gは鹿除けネットを補修、果樹園周りを除草した。

里山グループ



エコファームグループ

◆大丈夫ですか

植野 益行

春夏秋冬ほぼ毎月、長野(木曾地方)に通っている。先日、数年ぶりに木曾川源流の水木沢天然林を歩くことにした。

トレッキングコースに入り、分岐点・休憩所のクマよけの鐘を鳴らしながら、樹齢約550年の大サワラを見て展望台へと向かう。床並の滝や巨大ヒノキ



に向かう予定が、今年の豪雨で入山禁止となっていて、仕方なく下山することにした。その途中で、ひとつの看板が目についた。

視線右側は、手付かずの天然林。左側は、整然とした人工林である。見て感じたのは、右



側の天然林は、心が和み気持ちが落ち着くの
に比べ、左側の人工林は、手を入れず放置されたらどうなるかと、不安がこみ上げた。

天然林の管理棟で、天然水で淹れたコーヒーを飲んで帰路に就いた。運転中に見る景色は、台風での倒木被害を防ぐためか、国道沿いや、高速道路の法面の樹木が、伐採されている。また、山の急斜面には、メガソーラーパネルが、あちらこちらにある。台風・大雨などで起きる崩落や土砂崩れ、川の氾濫は、大丈夫ですか。

日本はすでに、温暖化というより、亜熱帯気候となっていると思う。

何年も前から日本各地で、豪雨による大きな災害が起きているにもかかわらず、国や自治体は、真剣に向き合わず放置しているのかと、憤りがこみ上げてくる。

◆水田に「田植えの歌」流れる

吉川 利文

事の始まりは2年前、ならやまの水田で恒例の田植えがあった時である。田植えを終えてサイクリングロードに整列をした佐保台小学校5年生の学童たちを前に、澄んだ女性のソロの歌声が流れた。仕掛け人は仲間の一人だった。

〴〵そろたでそろた さなえがそろた…

歌声にひかれ、耳を澄ませているうちに、感動で胸が一杯になった。古来からコメは日本人の命をつないだ主食であり、それを植えるときは、豊作を神に祈る気持ちを歌や踊りで精一杯表したものだとしている。今その気持ちが「田植えの歌」の歌声で流れている――。

よし、来年はこの歌をエコファームの仲間と学童たちで合唱し、田植えが単なるイベントでなく、わが国の心を受け継ぐ行事であることを学童たちに知ってもらおうと、心に決めた。

ところが、去年はコロナ禍のため、田植えは当会の会員で行い、田植えの歌もお流れ。

満を持して迎えた今年、まずは仲間に予告。次に学童に田植えの歌の意義を知ってもらおう、できればリハーサルも、と鈴木前会長の事前学習に“おしかけ同行”。まず校長に趣旨を説明したところ、「コロナのため、まだ子どもたちには合唱を自粛させておりますので…」とやんわり「NO」。やむを得ず教室では、校長の意向も含めて、当方の胸の内を説明。楽譜をつけた歌詞のコピーを配り、レコーダーに録音していった田植えの歌を流した。節に合わせて私が大きく腕とかぶりを振ると、なんと、期せずして低い声ながらコーラスが流れたではないか。

6月10日の田植え本番、田の神さまに花を供えた時、流したレコーダーに合わせ、なんと、またも学童たちの低い、澄んだ歌声が水田に流れたのである。心は通じ合った。コロナ終息後、歌声はきっと水田を覆うだろう、と確信した。

私の大好きなパソコン

池田 富子



私はパソコンが大好きだ。年齢84

にしてはかなりパソコンに精通しているつもりだが、専門家から見ればパソコン搭載機能の100分の1くらいしか使いこなしていないみたいだが……。そんなに素晴らしいパソコン、利用しない手はない！！何をしているかって！！まず朝一番にトランプで今日の運勢占い、吉なら前進、悪ければ1日控えめに……

その後暇さえあればパソコンにかじりついている。ニュース、スポーツ他、新聞より早く情報が分る。何かしたい時は検索機能で検索。これがまた素晴らしい！！分らない事を何でも教えてくれる。

買い物、料理、旅行、趣味、その他分からないことはすべてパソコン頼り。アマゾンでの買い物、車の無い生活ではトイレトペーパー、洗剤等かさばるものはすべてネットで買う。今どきはアマゾンの配達も置き配達等で印鑑もいらなく、留守にしても玄関に置いて行ってくれ、配達済みの写真をネットで送信してくれる。外出する時は天気、交通手段、時刻、料金、近隣の地図まで検索出来便利。料理や趣味の洋裁等もパソコン見ながら作る。料理教室も洋裁教室も行かなくてよい。ならやまで買った野菜の料理レパートリーが増え楽しいし、お菓子作りの材料から洋裁用具類までネット買い出来る。

私は旅行が大好きだ、旅行検索は楽しい。豪華客船の旅も6回もしたが(コロナ発症のダイヤモンドプリンセスに2回も乗船した事あり)予約、支払すべてパソコンで。エージェントに行く事もいらなく電話も掛けなくてよい。飛行機旅行など座席指定からチェックインまで出来る。個人旅行はエージェント顔負けの企画をする。高価な旅行は良くて当たり前、いかに安く満足できる旅行をするか、それを企画するのが大好き。私は数字にも強い方だ(安く満

足する旅行には条件が必要)。日時、価格、いつでもハイOK、そんな友人、知人を作っておく事)キャンペーンや祭事等利用しマイペースで企画できるので満足旅行が楽しめる。コロナ過の中で去年のGOTOキャンペーンと、「いまならキャンペーン」で15回くらい旅行をしたかなー。近隣ばかりだが(無料送迎バスとか奈良市の優待バス@100円で移動出来る所で交通費を節約)最高(@30,000円が@8,000円に)最低だと(@5000円が@50円に)@50円にはさすがの私もびっくりポン！！予約はしたもののほんとかいなーと?ほんとでした。おまけに@1,000円のクーポン付き、パソコン予約のポイントが貯まってそのポイントの利用で@50円!嬉しいじゃありませんか!パソコン予約様々、コロナなんてどこ吹く風……楽しい旅をしておいしいものを食べて、飲んで、温泉でゆっくり、友人たちも喜んでくれる。

毎日パソコンのお陰で退屈することなく充実した日々を過ごしている。この調子だと100才まで生きられそうだ。今の若い人たちはスマホでパソコン以上の事が出来るので、パソコン離れしているが、年齢84の老人は小さいスマホは文字が小さく指が太くて文字が打ち難い。その点パソコンは画面も大きく、キーボードも大きいので入力しやすい。今時なのでスマホも使っているがパソコン経験のお陰でスマホもかなり使いこなせている!スマホの検索は口頭で……これ又便利、文字打ちなしで検索出来る。(人前では少し恥ずかしいが?)何でも挑戦してみるのが大好きな私です。

!!経験と体験は私の格言!!



ならやまトーク・投句(9月編)

泥の田に塵込みたり田植の子 八木順一

(初めての田植え。泥んこ遊びに興ずる子も。まあいいか)

田草取り中腰のま話す人 藤原 勲

(田草取りは辛い。かがめた腰が痛んで…。分かるかな)

白一点コサギ舞い降り青田波 坂東久平

(梅雨の晴れ間、青々とした田圃にコサギ。白一点の鮮やかさ)

半パンツ靴下裸足田草取り 岡田安弘

(始めてやった田の草取り。格好よりもヤル気が第一ですよ)

初西瓜喉に落ちゆく甘さかな 八木順一

(ああ 旨い……。言葉にならない至福の一瞬)

夕立や打たれて嬉しうオーキング 岡田安弘

(真夏のウォーキングに、夕立の慈雨。でも冷え過ぎにご用心)

梅雨晴間南田堂の忘れ傘 藤原 勲

(束の間の晴れ間、置き忘れられた女傘。何となく気になる風景)

ネジバナの五本並びて捨れ合い 坂東久平

(植木鉢のネジバナ、夫々が違う形に捨れて見せて、自己主張を)

姥百合のお齒黒隠す咲き加減 古川祐司

(花はほんの僅かしか開かない。内側の黒さ恥じているのだろうか)

速雷や部屋の中まで脅し去り 阿部和生

(ゴロゴロから、バリバリツと。慌ててTVやPCの電源を引抜いて)

任馴れし家居の老いや古浴衣 阿部和生

(冷蔵庫、エアコンなど取り替えた。家の各所にも痛みが。歳ですね)

《東京オリレピック》

東京五輪ウイズコロナの夏祭り 古川祐司

(始った東京五輪。コロナにバブルで対応。世界が見守る挑戦)

反五輪見ている我に雷雨かな 岡田安弘

(日本選手の大健闘。メダルラッシュに浮かれていると、雷様の喝!)

向日葵や柔兄妹金メダル 藤原 勲

(あっぱれ!)

聖火消え国境なき空遠花火 藤原 勲

(「国境なき空」というオリレピック・ロマンの余韻……)

豆知識



木村 裕

パッションフルーツをご存じですか？ 名前は聞いたことがあるかと思います。熱帯～亜熱帯地方の果物ですが、最近日本でもハウス栽培がおこなわれ、果物店にも並んでいるようです。

パッションフルーツは時計草の仲間、中南米原産のクダモノケイソウの果実です。テニスボール位の丸い果実で、表面は赤味がかっているものが多いようですが、黄色のタイプもあります。



花はトケイソウそのもので、花びらが時計の文字盤にあたり、おしべとめしべが針の役目をしています。文字盤は周りが白く、中央部は紫色をしています。現地では花ではなく、果実として栽培されています。



花のトケイソウはならやまでもサイクル道沿い花壇できれいな花を咲かせています。また、最近我が家の近くの屋敷内でかなり大きな果実をつけたの

を見ました。

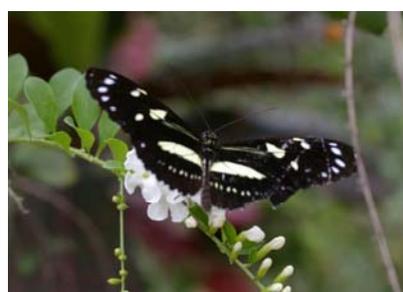
営利栽培として大々的に栽培しているのを見たのはエクアドルです。ブドウのようにつるが支柱を登り、上に張り渡した針金の上を這いまわり、枝分かれした子つるが何本もぶら下がり、たくさんの果実がぶらぶらしていました。



収穫された果実はケーキやゼリーなどの菓子の原料として利用されています。タイなど東南アジアのホテルの朝食のデザートとして真っ二つに割った果実がよく提供されていますが、酸味が強いので私は好みません。しかし砂糖を加えたジュースは非常においしいです。ぜひ試しに飲んでみてください。



この蝶(ドクチョウ)の幼虫(毛虫)はこの植物の葉が大好物です。



ミツバチとフェロモン

中川 徹



ミツバチ社会は一匹の女王バチが時には数万匹の働きバチをコントロールしています。ある時期出現する少数の雄バチはいるが、ハチ社会は雌である働きバチの世界です。遺伝的には女王バチと同じです。女王バチは毎日、数百個の卵を産み、自身が分泌する女王物質を作用させ、生まれてくる働きバチの仕事（巣作り、幼虫の世話、蜜・花粉集め、巣内の換気等）を分担させています。

ミツバチの行動を支配している女王物質は、女王バチの頭部にある大あご腺から分泌されるフェロモンです。フェロモンとは、動物の体内でつくられて体外へ分泌され、同種の個体に特有な行動を起こさせる物質と定義されています。我々の世代は学習できなかったが、現在は高校の生物の教科書の「動物の行動」の單元には必ず説明されています。カイコガを材料に生徒実験まで載っています。

繭からでたカイコガの雄は雌が尾部から分泌する物質に激しく反応し交尾し、産卵させる。ガの雄が雌の出す何かの匂いに導かれて子孫を残すことは古くから知られていました。ファーブルの昆虫記にもでてきます。この匂い物質を突き止めたのはドイツ人のノーベル賞化学者ブテナントである。彼は50万匹のカイコガから十数ミリグラムの匂い物質をとりだし、化学構造式まであきらかにしました。1959年のことです。動物の体内で作用するホルモンの発見が1902年ですからフェロモンの発見はずいぶん

最近のことです。

私は50年ほど前の学生時代にこの実験を知り、しかも実験に使用されたカイコガは日本からとり寄せられたものと聞き感激したことを思い出します。何万種類も存在するチョウやガが間違いなく自分の仲間を認識し、子孫を残しています。それは種類ごとに異なるごく微量で作用するフェロモンの働きでした。

ミツバチの社会は蜜が豊富になる4、5月頃に、特別な物質、ローヤルゼリーを与えられた幼虫が新女王バチになります。新女王バチが巣に出現すると、今までの女王は約半数の働きバチを引き連れて新しい巣を求め飛び出します。分蜂です。



ランの仲間のキンリョウヘンの花にニホンミツバチの分蜂群が集まることは知られていました。養蜂家はこの花を分蜂時期に合わせて開花させ、巣箱の前に置いていました。この花から京都学園大学の化学者が2012年にミツバチの誘因物質を見つけました。この物質は販売されています。写真の巣箱につるしたシャーレの寒天の中にあります。分蜂フェロモンです。実りの森で3年前に分蜂群が巣箱に入居したのもこの物質のおかげと思っています。

昆虫以外でも匂い物質、フェロモンが動物の行動に影響を与えることが研究で明らかにされています。水中生活をする魚類、ほ乳類にもフェロモンの存在が確認されています。



行事案内



会設立 20 周年記念研修旅行のご案内 紅葉の大台ヶ原（東大台）・奥大和の散策

富井 忠雄

自然教室チーム便り 9月行事案内

初秋の矢田丘陵 大和民族公園 自然観察会

辻本 信一

新型コロナウイルス（デルタ株）の猛威は依然衰えず、先行き不透明な状況ではありますが、現在の状況がこのまま続くようであれば、私たちも手をこまねいてばかりではおられません。これまでの経験を活かし十分な対策を取りながら、コロナの時代にマッチした観察会を下記要領で実施することにいたしました。

観察会のご案内はこれまでもお世話になった自然教室チームの専属講師的存在の田代貢先生にお願いしております。

普段見過ごしてしまっている植物にも目を向け、目からうろこの楽しい観察会を皆さまに堪能していただきます。予約不要の自由参加です。密は避けつつも、多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

1. 日時：

9月13日(月)午前9時00分～正午(予定)

(注) 雨天の場合は中止となります。

2. 集合場所：大和民俗公園中央入口

(公園の南側に位置する) 大駐車場の北側

(住所：大和郡山市矢田町545)

3. 持参するもの：飲み物、雨具、筆記用具、あれば図鑑・ルーペ

4. アクセス：奈良交通バス(72系統)で

矢田東山下車 北へ徒歩10分

*近鉄郡山駅からJR小泉駅東口行

…8時25分、8時45分 (乗車11分)

*JR小泉駅東口から近鉄郡山駅行

…8時15分、8時30分 (乗車17分)

*車でお越しの方：大和民俗公園駐車場使用

5. 雨天の場合の判断：前日19時前のNHK天気予報で降水確率60%以上は中止

6. 担当：自然教室チーム

辻本 (090-4450-8459)

昨年計画していた一泊研修旅行はコロナ禍のため延期いたしました。コロナ禍はまだまだ厳しい状況ですが、ワクチン接種者も増え十分対策をとったうえで、今年行き先も変更して実施したいと考えています。雄大な自然から力をもらいコロナ疲れを癒しませんか。皆さまのお申込みをお待ちしています。

*但し状況によっては中止することもあります

【実施要領】

1. 実施日：10月18日(月)～19日(火)

*雨天実施

2. 集合：近鉄奈良駅前奈良商工会議所前8時

3. 持物：飲み物、雨具、ハイキング靴、ストック

4. 会費：25000円(宿泊料・昼食・バス代他)

5. 申込先：富井忠雄 携帯：090-7496-8342

メール：t-tomii@ares.eonet.ne.jp

6. 宿泊：ホテル杉の湯 TEL0746-52-0006

7. 行程：18日：奈良商工会議所前8時-桜井-169号-道の駅杉の湯川上-大台ヶ原駐車場

-東大台散策(昼食)-大台ヶ原駐車場-309号ナメゴ谷-ホテル杉の湯17時頃(泊)

19日：ホテル杉の湯9時-丹生川上神社上社-蜻蛉の滝-丹生川上神社中社-七滝八壺-ふるさと村(昼食)-天誅義士の墓-八咫鳥神社

-針-近鉄奈良駅前17時頃

【世話人：福田、青木、戸田、富井】



大台ヶ原・大蛇岩の紅葉

2021年8月度幹事会報告

日時：2021年7月27日 15:00～17:00

I 会計、総務部より

- ・会員動向：入会者1名、会員162名
- ・会計報告：収支報告あり

II 活動・行事関係

- ・8月イベント時の梅ジュース・麦茶などの提供はコロナ禍再拡大により中止

※ならやまプロジェクト関係

- ・8月は午前活動のため緑陰広場へ移動なし
- ・8月～梅ジュース・紫蘇ジュース提供
- ・8月5日協働活動はシイタケの天地替え
- ・8月活動は午前中、9月は気温等で検討
- ・熱中症対策の一つとして警戒アラートの発表を休止基準にすることも検討したい。
- ・新規購入運搬車は里山Gが管理する
- ・夏だ！休みだ！イベント8月21日実施
- ・学びの森整備(モニュメントを含む)は20周年記念事業の一つとして考える。

III 企画、助成金事業案件

- ・図録：掲載樹木58/156まで確認済み
- ・記念誌：外部への寄稿依頼完了。初回稲作学習参加者から寄稿済み。2007年水田の復活に尽力された方々からの寄稿、モニュメント制作などの記事も掲載したい。
- ・会員アンケートの集約結果を踏まえ、各Gでの研修をお願いし、これからの活動について考え方を取りまとめた。
- ・各種助成金についての状況説明あり。

IV 広報、関係

- ・ネイチャーなら9月号編成案の確認他

V 報告、連絡事項、その他

- ・月例研修会 10月大台ヶ原一泊研修予定
- ・夏だ！休みだ！イベント コロナ禍中であつたが参加者33名他、計66名集合、盛況であった。 以上

9月度幹事会：8月31日(火) zoom 会議



<自粛・恨み節>

同じワクチンを接種しているのに国によって対応が異なります。先進国を比べると一番ましなのがドイツです。米英仏、いずれもまだまだ感染者多いです。オリンピック無事終わりました。出島か刑務所並みの状態で東京の爆発的感染から隔離されました。インド株をはじめ感染力の強いウイルスはまだまだ拡散するでしょうが、ワクチン接種の終わった高齢者の重症化は見事に抑制されています。ワクチン接種の終わった高齢者のあるべき姿がよくわかりません。「感染しても重症化しにくいけれど感染源になりうるから自粛せよ」くらいしか見当たりません。「接種したけれど感染し重症化する」事はまず無いと言えらると思います。そうでないとコロナ病棟で医療関係者は仕事できません。ワクチン、メチャ効いてます。ワクチンさえ接種すればコロナも終わりのはずでした。しかし緊急事態宣言下では何処へ行ってもお酒は飲ませてくれません。特に「居酒屋」は「酒無屋(さかなや)」であまりにも気の毒です。コロナ戦争終戦の玉音放送待ちます。

10月ならやま活動&行事予告

*ならやま活動(木)

10/7 協働活動

10/17(日) 朝日親と子の自然環境教室
(予備 10/24)

10/21 佐保台小稲刈り 28日脱穀予定

10/23(土) 芋掘りイベント(予備 30日)

*月例研修会 10/18-19 上部に案内あり

*自然教室 10/25 自然観察会 奈良公園

発行：奈良・人と自然の会

URL : <http://www.naranature.com>

編集代表 Mail: editor@naranature.com

表紙写真：ウェルカムブリッジのリニューアル
学びの森整備の一環として、老朽化した里山林
への東側入り口の橋が生まれ変わりました。